学校番号	２０８

平成 31 年度　公民科

教科	公民	科目	政治経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校　新政治・経済（第一学習社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇国民主権、基本的人権の尊重、戦争放棄（平和主義）の日本国憲法の基本原則の学習を通して、主権者としての一人としてその精神を実現していく気概を培ってほしい。
〇国会・内閣・裁判所の三権分立の仕組みを理解し、有権者としての政治的教養を培ってほしい。
〇国際連合と戦後の国際社会の歩みをしっかり理解する。
〇資本主義経済の仕組みと諸問題について学び、将来、労働者になったときの立場や権利について理解を深め、人間らしく生きていくための展望と課題を考えてほしい。
〇社会で生起している出来事を自ら調べ、自分なりの意見や考えを持つようにするとともに、考えることの大切さを感じてほしい。

2　学習の到達目標

〇主権者である国民の一人として、日本国憲法の基本原則がいかに大切であるかを理解し、その精神に基づき自覚ある学校生活、社会生活を見直していく態度を身につける。
〇18 歳で選挙権を得たときに、判断に困らないように政治参加の意欲と政治的教養を身につける。
〇近い将来、働くようになったときのために、働くことの意味をしっかり考え、また不当・不法な扱いや非人間的な労働を強いられたときにどうすればいいかの知識を身につける。
〇社会で起きているさまざまな出来事に関心を持ち、憲法や法律、道理に基づいて自分なりの考えを持てるようにし、相手にもしっかり伝えることができるようにする。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代の政治，経済，国際関係に対する関心を高め，意欲的に課題を追究するとともに，国家・社会の一員として平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加，協力する態度を身に付け人間としての在り方生き方についての自覚を深めようとする。	現代の政治，経済，国際関係にかかわる事柄から課題を見いだし，その本質や人間の存在及び価値などについて広い視野に立って多面的・多角的に考察し，社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断して，その過程や結果を適切に表現している。	現代の政治，経済，国際関係にかかわる事柄に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し，有用な情報を適切に選択して，効果的に活用している。	現代の政治，経済，国際関係に関する事柄や，人間としての在り方生き方にかかわる基本的な事柄を理解し，その知識を身に付けている。
評価方法	授業プリント 発表やレポート	授業プリント 発表やレポート 定期考査	授業プリント レポート 定期考査	授業プリント 発表やレポート 定期考査
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	民主政治の基本原理と日本国憲法	・政治とは何だろうか？ ・民主政治の展開 ・人権保障の発達 ・議会制民主主義と政治の特質	○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	○ ○	○ ○ ○ ○	a: 私たちの生活が，政治と深く関わっていることや、自由権から社会権へと拡大されていった人権保障の背景について，意欲的に理解を深めようとしている。 b:民主主義の発展と議会制民主主義の意義について考察している。 c: 各国の政治体制や民主主義の状況を，新聞・書籍・インターネットなどのさまざまな情報手段を活用して収集・調査している。 d: 民主政治のあり方、基本的人権を獲得するまでの経緯、現代の政治の特質について，幅広い視点から理解している。	授業プリント 発表 レポート 定期考査
		・日本国憲法の成立 ・日本国憲法の基本原理 ・平和主義と自衛隊 ・日本の安全保障 ・安全保障と日本の防衛 ・法の下の平等と自由権 ・豊かに生きる権利 ・新しい人権	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	a:日本国憲法の三大原理について，憲法の条文と絡めながら，意欲的に理解を深めようとしている。 b: 日本国憲法の三大原理について考察している。 c: 人権に関する判例を活用しながら，権利と義務・責任,「公共の福祉」について，相互に関連させながら考察している d: 日本国憲法の成立過程と三大原理を把握し、自由権や社会権といった基本的人権の日本国憲法上の諸規定と新しい人権の内容について理解している。	授業プリント 発表 レポート 定期考査

		・国会の組織と機能 ・国会の権限と衆議院の優越 ・内閣の機構と機能 ・裁判所の機能と人権保障 ・地方自治制度と住民の権利 ・政党政治と圧力団体 ・日本の選挙制度とその課題 ・世論と現代政治の課題	 ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○ ○	a:裁判員制度、選挙権の行使など自らの関わりを理解し、関心を高める。 b:国会・内閣・裁判所の三権分立の仕組みと意味を考える。 c:裁判になっている事件、事象や国際紛争や世界で起こっている事件について調べる。 d:三権分立の仕組みについて憲法の条文に基づいて理解する。	授業プリント 発表 レポート 定期考査
	現代の国際政治と日本	・国際社会と国際法 ・国際連合の役割と国際協力 ・第二次世界大戦後の国際社会 ・今日の国際社会 ・国際政治の特質と国際紛争の諸要因 ・核兵器の廃絶と軍縮問題 ・国際平和と日本の役割	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	a: 冷戦終結後の世界が，冷戦時代と比べて，どのように変化したかについて，意欲的に理解を深めようとしている。また、現在，世界で起きているさまざまな出来事について，関心が高まっている。 b: 国際平和のために，日本が貢献できることは何かについて，さまざまな角度から考察している。 c: 新聞・書籍・インターネットなどのさまざまな情報手段を活用して，国際紛争や民族対立が勃発している地域の情勢について調査している。 d: 国際社会の成立過程や人種・民族・宗教の差異がなぜ紛争に発展するのかを理解している。	授業プリント 発表 レポート 定期考査

2学期	現代経済のしくみと特質	・資本主義経済のしくみとは？ ・資本主義経済の課題と社会主義経済の変容 ・経済主体と経済活動 ・市場経済の機能と限界 ・景気変動と経済成長	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ 	○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a: 経済の基本的なしくみについて，意欲的に理解を深めようとしている。 b: 家計・企業・政府が互いにどのように関わりあいながら国民経済を構成しているか，幅広い視点から考察している。 c: 日本や諸外国における，国民所得の構成や景気変動，経済成長の現状について，新聞・書籍・インターネットなどのさまざまな情報手段を活用して収集・調査している。 d: 資本主義経済の課題と「大きな政府」「小さな政府」の違いについて理解している。また、需要曲線と供給曲線の意味と，現実には，市場の失敗など，価格機構が十分に機能しない場合があることを理解している。	授業プリント 発表 レポート 定期考査
		・インフレーションとデフレーション ・財政のしくみとはたらき ・租税と国債 ・資金の循環と金融市場 ・日本銀行と金融政策 ・日本経済の歩み ・今日の日本経済	 ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:政府の財政政策の意図と効果について自らの生活と関連づけて関心を高める。 b:消費税や長期債務残高など具体的な財政の問題を把握し、自分の意見が言えるようにする。 c:歳入と歳出、国債の発行残高などの資料をみて、日本の財政の課題を考える。 d: 戦後日本の経済の流れと現在の日本の経済状況について理解している。	授業プリント 発表 レポート 定期考査

		・中小企業と農業 ・消費者問題 ・高度情報社会 ・労働関係の改善 ・社会保障制度の充実 ・公害防止と環境保全 ・地球環境問題	 ○ ○ ○ ○	○ 	 ○ 	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a: さまざまな消費者問題や，消費者保護政策について，理解しようとしている。また、少子高齢化の影響により，社会保障制度のあり方が論議されていることに関心が高まっている。 b: 農業の自由化と保護政策について，それぞれの必要性と今後の日本の農業政策について考察している。 c: さまざまな消費者問題とそれに対する消費者保護政策・関係諸法の内容について，新聞・書籍・インターネットなどのさまざまな情報手段を活用して収集・調査している。 d: 今日のさまざまな労働問題や労働政策、年金・医療・介護など，それぞれの社会保障制度とその課題について理解している。	授業プリント 発表 レポート 定期考査
	国民経済と国際経済	・国際経済のしくみと現状 ・為替相場のしくみ ・国際協調と国際経済機関の役割 ・地域的経済統合の動き ・経済摩擦問題とグローバル化 ・国際経済の諸問題と日本の役割	○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	a: 日本の経済活動が国際的な経済と深く結びついていることを理解する。 b:世界の食糧危機や水危機、世界の貧困と日本の関係について考え、自分の意見をまとめる。 c:国際収支に関する資料や食料問題に関する資料を読み取る力を育てる。 d:グローバリズムの実態を理解するとともに、地域的経済統合の発展と矛盾の拡大を確認し、今後の国際経済の課題を展望する。	授業プリント 発表 レポート 定期考査

3学期	現代社会の諸課題	・現代日本の政治や経済の諸課題 ・国際社会の政治や経済の諸課題	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a: 現代の日本が抱えている課題や国際社会が抱えている課題について，関心を高めている。 b: それぞれの課題について，考察・調査した成果を，話しあい・発表・レポート・小論文などの言語活動によって自分の意見を表現している。 c: 簡単なレポートを書いたり，ディベートなどをおこなったりすることができる。 d: 政治と経済は密着しており，互いに影響を与えていることを理解している。また、国際社会における諸課題を考える際，国内だけでなく国際的な面からも，また政治や経済の面からも課題を探究する必要があることを理解している。	授業プリント 発表 レポート 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。